

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

今年の夏も CO₂ 削減に向け 「クールビズ」を実施いたします！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、今年度も5月20日（月）から本店をはじめ全店で冷房時の室温を28℃にするなど「クールビズ」に積極的に取り組み、電力消費量の総量で平成22年度対比15%以上の節電を通し、CO₂削減に努めます。

併せて、電力消費量の約3割を占める家庭部門においても積極的な節電を行うため、役員・行員ならびにパートタイマーの各家庭でも「家庭における節電運動」を実施いたします。

なお、昨年の夏は平成22年度対比15%の節電を目指して節電活動に取り組み、円町支店（京都市）をはじめ平成22年9月以降の新規開設店舗を除く店舗合計では、平成22年度対比16.9%の削減を達成しております。

新規開設店舗を含む全体では13.8%削減いたしました。

当行では、平成20年3月に「環境方針」を制定、本部役員で構成した「環境会議」ならびに本部組織横断的な「環境委員会」を設置し、今年度は「平成25年度環境プログラム」を策定し積極的に環境保全に取り組んでおります。

今年度もこの環境プログラムに基づき、営業室の温度調節を行うなど「クールビズ」を実施して、節電への取り組みを推進していきます。

記

1. 「クールビズ」実施内容

(1) 実施期間

平成25年5月20日（月）から平成25年9月30日（月）まで全店で実施

(2) 主な実施内容

温度調節について	<ul style="list-style-type: none">・営業室の室温を28℃とします。・退社予定時刻の1時間前を目処に空調を停止します。・店舗外ATMについても温度設定を見直します。等
行員の服装について	<ul style="list-style-type: none">・勤務時間中・通勤時ともに、上着・ネクタイの着用を定めません。・制服着用の女性行員も、ベスト・スカーフの着用を定めません。
電気の使用について	<ul style="list-style-type: none">・営業室・ロビー等日常点灯している照明を25%間引きます。・長時間離席する際のパソコンを電源オフする等、使用頻度の低い機器の電源オフを徹底します。・電照看板・電照ポスターケースを消灯します。等
その他	別紙の「クールビズチェックリスト」を制定し、温度調節や電気の使用に関して各施策の実施状況を月3回（10日、20日、月末）を目処に検証します。

2. 「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」への参加について

環境省が地球温暖化防止のため実施する「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」(6月21日~7月7日)に参加します。当行店舗および店舗外ATM(計80か所)の電照看板の照明を消灯し、温暖化防止対策を実践します。

3. 家庭部門(当行役職員・パートタイマー等)での取組内容

家庭の電力使用量 平成22年度対比15%以上削減を目標に、当行役職員・パートタイマー等は「節電のポイント」に基づき、家族一丸となって積極的に節電に取り組めます。

名 称	「家庭における節電運動」
目 標	家庭での「電力使用量 平成22年度対比15%以上削減」の達成
取組内容	<ul style="list-style-type: none">・エアコンは室温28℃を目安に設定。・日中は照明を消して、夜間も同じ部屋で過ごすなど、利用を減らす。・テレビは省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要なとき以外は主電源を消す。・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。 等

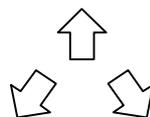
以 上

1. 「第一次環境プラン(平成 20 年度～平成 25 年度)」について

数 値 目 標	<p>当行の CO₂ 排出量について平成 19 年度 (CO₂ 排出量 10,687 t) を基準として、平成 25 年度までに総量で 17%以上削減。</p> <p>平成 19 年度比削減目標、平成 20 年度・21 年度で 4%、22 年度で 8%、23 年度で 12%、24 年度で 15%は、ほぼ達成。</p>
銀行本体の取り組み	省エネ活動、排出権の購入等
お客様・地域社会に向けた取り組み	「京都モデルフォレスト協会」等への積極参加、環境配慮型商品・サービスの提供、排出権取引への対応 等
従業員の取り組み	全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 等

2. 「平成 25 年度環境プログラム(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)」について

銀行全体の取り組み	
<p><数値目標></p> <p>当行の CO₂ 排出量について平成 19 年度 (CO₂ 排出量 10,687 t) を基準として、平成 25 年度に総量で 17%以上削減。</p>	<p><主な活動計画></p> <p>省エネ活動の推進 環境に配慮した店舗設計 低公害車の導入 紙使用量の削減 資源リサイクルの推進 グリーン購入の推進 情報開示の充実 排出権取引の取り組み</p>



お客様・地域社会に向けた取り組み
<p>「京都モデルフォレスト協会」、「日本の森を守る地方銀行有志の会」への積極的参加 「京銀ふるさとの森」、「京銀ふれあいの森」の育成 環境配慮型商品、サービス等の提供、環境保全事業のサポート</p>

従業員の取り組み
<p>全役職員の「エコライフ」の取り組み 環境ボランティア活動への参加 環境教育への参加</p>

クールビズチェックリスト（H25年度）

この10日間を振りかえって、実施状況を評価して下さい。
該当のない項目は斜線として下さい。

【評価基準】

- ...できていた。
- ...概ねできていたが、一部できていないことがあった。
- ×...概ねできていなかった。

店番	部店名	点検者

〔温度調節について〕

No.	項目	評価
1	営業室内（ATM コーナー、ロビー含む）の室温は28 となっているか。	
2	目標退行時間の1時間前を目途に空調を停止しているか。	
3	店外 ATM の温度が適正か。（室温 28 が目安）	
4	業務終了後、ブラインドを閉めているか。（翌朝の日射負荷軽減）	
5	空調稼動中は窓を閉めているか	

〔電気の使用について〕

No.	項目	評価
6	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の照明は停止しているか。	
7	未使用の部屋やトイレ・廊下・会議室等の空調は停止しているか。	
8	開店前のロビー照明は消灯しているか。	
9	閉店後のロビー照明は消灯しているか。	
10	以下の電気製品について長時間未使用時は主電源を落としているか。 （パソコン、プリンター、コピー機、シュレッダー、食堂のテレビ/ビデオ）	
11	コピー使用後は節電モードにしているか。	
12	空調の設定温度、電気の使用については、貼り紙・シール等で注意喚起を行っているか。	

〔車両関係について〕

No.	項目	評価
13	タイヤの空気圧は適正か。	
14	不要な荷物を積んでいないか。	